

2019 年度 第 5 回 防災委員会議事録

開催日時 2019 年 12 月 18 日（水） 19 時～21 時

開催場所 東町会館 2 階集会室

出席者 藤岡（委員長）、森永（副委員長）、永尾（副委員長）、森泉、伴、小川、
笠井、三波、坪本、古橋、船曳、足立、田尻、勝久

欠席者 柴山、下野、吉岡、白井、石丸、原

1 2019 年度防災訓練の振り返り

防災訓練の開催結果を資料に基づき説明した後に、防災訓練の振り返りを自由な意見交換により行いました。

なお、全戸安否確認は、以下の 7 つのマンションで実施（暫定体制を含む。）され、「無事ですシール」により安否が確認できた割合は 82～11%でした。

- ①新千里桜ヶ丘メゾンシティ、②OPH新千里東町、③ガーデンヒルズ千里中央、
④シティハウス千里中央、⑤ジオメゾン新千里東町、
⑥グランドメゾン千里中央東丘、⑦ローレルコート新千里東町あかしの丘

出席者から出された意見は、以下のとおりでした。

- ・途中で帰る人が多い。訓練の最後には、主催者の挨拶や消防による講評をした

→ 全員が参加する訓練は 1 時間程度にし、講評をいただいた後は自由にブ

ースを回る方法にするのも一案

- ・週明けの 25 日から第 8 中学校が期末試験のため、同校の防災クラブによるブ
- ース出展ができなかった。
- ・当日は、アソカ幼稚園で行事があり、幼稚園児は途中からの参加になった。
 - ・当日は、せんりひじり幼稚園でボーイスカウトが毎年参加している行事があっ
- たため、東町防災訓練にはボーイスカウトは参加して貰えなかった。
- ・小学生の習い事は土曜日の方が圧倒的に多く、小学生に関しては日曜日の方が
- 多くの参加者が見込まれる。
- ・12 月 8 日の 8 中フェスタの日は寒く、開催するのであれば 11 月中が良い。
 - ・土曜日の午前中の訓練となったため、会場の準備が金曜日の夕方となり、皆様
- 方に負担をかけてしまった。

→ 開催日は、気候、準備、参加者を考慮すると、11 月第 3 週の日曜日の

午後とするのが望ましい。

- ・車いすでの参加者から、校庭側からの入館では段差があり、入館できなかった
- ので、バリアフリーに配慮して貰いたいとの意見があった。
- ・参加者からペットを連れてきての参加について、問合わせがあった。

→ 今後、バリアフリーやペット連れの参加を前提にした訓練実施を計画す

る必要がある。

- ・ 小学校や中学校とのコラボレーションはできないか？（訓練のチラシを児童・生徒に配付し、参加を呼びかけるなど）
→ 次年度は、呼びかけについて検討する。
- ・ 炊き出しのご飯が余ってしまったが、無駄にならないようにできないか？
→ 50 人前を一度に準備できる大食を使用した炊き出しは初めての試みであったため、人数把握が不十分なこともあり、余ってしまった。今後は、参加者数の正確な把握に努め、用意する食数を工夫したい。
- ・ 防災無線の放送が、マンションの室内では聞き取れなかったり、聞こえなかったりした。（多数の意見あり）
→ 豊中市危機管理課に今回の結果をお伝えし、防災無線の更新時にはインターネットでの同時放送など、市民に確実に伝えられる方法の採用を働きかけたい。

2 災害に対する備えに関するアンケートの集計結果について

東町住民を対象にした「家庭での防災対策に関するアンケート」と管理組合・自治会を対象にした「管理組合／自治会での防災体制の整備状況に関するアンケート」の集計が終わりましたので、その結果を資料にしたがって説明しました。

集計結果に対して、次のような質疑や意見がありました。

【問】 避難所の場所を教えて欲しいという問合せが、高齢の住民から数件あったが、正解はどのようになっているか？

【答】 災害対策基本法が数年前に改正され、指定緊急避難場所は災害の種類別に定められるように変更されるとともに、マンションの場合は自宅避難が原則となりました。

地震が発生し、自宅では危険を感じた場合は、まずは地震の場合の指定緊急避難場所である広場（千里東町公園、東丘小学校グラウンド、第8中学校グラウンド、もくせい公園、千里中央公園のいずれか）に避難することになります。

その後、自宅に被害が発生し、帰宅できない場合は、指定避難所（千里文化センター、東丘こども園、東丘小学校体育館・校舎の一部、第8中学校体育館・校舎の一部、千里体育館）のいずれかに避難することになります。

なお、夜間・休日等で施設の管理者が不在のときは、新千里東町の指定避難所の中では東丘小学校体育館・校舎の一部が、最初に開設されることになります。

また、避難所の開設場所を確認する方法は、NHKのデータ放送が最も早く簡単で、他にはインターネットで「おおさか防災ネット」から調べることができます。

【意見】 分譲マンションでの防災対策は、管理組合が主体となつてすべき仕事と思うので、防災委員会には管理組合からも参加して貰うようにして欲しい。

【答】 以前は、管理組合も参加していたと聞いている。参加の呼びかけはする方向で考えたい。

【意見】 アンケートの集計結果に対する理解を深め、防災対策を進めるため、各自治会等の役員会で説明して欲しい。

【答】 マンパワーの面で、各自治会等の役員会で説明をするのは難しい。協議会の1月の理事会でも、改めて説明する予定です。

【意見】 このアンケートの結果を踏まえて、東町としての防災対策を進めていくべき。

【意見】 防災対策における各家庭、自治会／管理組合、協議会、豊中市の役割を明確にして、協議会として何をすべきか考えていくべき。

3 防災備蓄品の購入について

2019 年度に購入する防災備蓄品について、資料に基づき、

①購入予算 12 万円であり、予算計画ではシャベル、ツルハシ、ハンマー、担架、救急箱を購入予定であったこと

②豊中市購入のハンディ拡声器（メガホン）が使用できなくなったため、担架をより安価なものにした上で、メガホンを追加で購入したいこと

を説明しました。

これに対して、次のような提案があり、提案を採用し、救急箱の中身は近隣のドラッグストアで購入することとしました。

【提案】 救急箱の中の品物は、近隣のドラッグストアで買えば3割程度安く購入できるので、中身をドラッグストアで購入し、余った残額で「新千里東町防災安全マップ」の原版を当初の作成者に修正して貰えるならば、改訂版を印刷・配付してはどうか？（近隣センター地区の再開発を待っていると、5年かかる見込みの為）

防災備蓄品については、上記の提案を踏まえた内容で、理事会の承認を得て購入することとしました。

4 その他

- 1) 次回の防災委員会は、2月26日（水）の19時から開催します。
ご都合の悪い方は、出来るだけ、代理の方に出席をお願いしてください。